令和5年度 新潟市立木崎中学校教育ビジョン

教育目標　：　自ら学び　自ら考え　生き方を求める生徒

「今日も楽しかった」とすべての生徒が言える学校に

「やれば伸びる」が自信になる

「学習がわかって楽しい！」

- 小中一貫した「学びの姿」をもとに、立腰に重点を置いた授業規律の改善に取り組みます。③
- 単元のデザイン化を図り、iPadを活用して、授業改善に取り組みます。①⑥
- 学び合いながらアウトプットする授業、振り返りに重点を置いた授業を実施します。⑦
- 小中一貫した家庭学習計画支援「ステップアップタイム」を設定し、**知識定着に重点を置いた「基礎プリント」を実施します。**②④⑤

「貢献することができて嬉しい！」

- 自分の適性・興味を発見するキャリア教育を行います。②⑥
- 地域で誰に対しても目を見てあいさつができる生徒を育成します。①③
- 夢を描き育めるように、道徳による「生き方」指導を推進します。④⑤
- 地域行事や地域ボランティアへの主体的な参加により、地域の一員としての自覚と実践力を高めます。⑦

支持的風土の醸成

「仲間との活動が楽しい！」

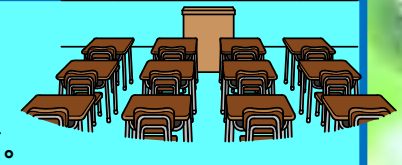
- アンケート（学校生活・**学校環境適応感尺度「アセス」**）や教育相談を実施し、迅速に対応します。①⑤
- 特別活動（学級活動・生徒会活動）を活性化し、生徒による話し合い活動を促します。②⑥⑦
- 生徒の人権感覚を磨き、差別やいじめを絶対に許さない学校であり続けます。③④

特別支援教育の充実

- UDL（すべての生徒にわかりやすいように工夫された教育）の視点からの教育環境を整備します。
- 生徒一人一人の教育的ニーズの把握による適切な教育支援をします。

基本的生活習慣の確立

- 「木崎スマートルール」を遵守し、自己抑制できる生徒を育成します。
- 保健体育の授業や部活動にしっかりと取り組み、体力の向上を目指します。



保護者　・　地域（コミュニティ木崎村）　・　木崎小学校

木崎中学校区で鍛え育む資質・能力　「しなやかで、たくましい児童・生徒」

① 自他のよさがわかり、よりよい人間関係を築く
② 見通しをもって行動する
③ 気持ちや感情をコントロールする
④ 失敗しても立ち直ることができる
⑤ 目標に向かって、粘り強く挑戦する
⑥ 自分の思いや考えを具現化する
⑦ 自分が成長していると感じることができる